

医師・看護師・介護職員の大幅増員を 日本医労連増員闘争ニュース

第 135 号
2011 年 5 月 23 日
日本医労連増員闘争本部
TEL: 03-3875-5871
FAX: 03-3875-6270

5.25に向け、全国から続々！

5月25日の国会行動に向け、全国から署名が続々と集まっています。共同で取り組んだ自治労連、全大教からも集まってきました。

全国も追いつけています。石川県医労連では広瀬執行委員長が100筆達成、民医労の2人も続きました。

岡山県医労連は31,000筆を超え、目標比77.5%突破です。「民主党の姫井議員・柚木議員がすでに紹介議員になって頂いているが、25日には他の議員にも力をこめてアタックします！」と、ニュース号外も出しながらさらに奮闘中です。

北海道も3万筆突破です！！道東勤医労では山本執行委員長が「100%やりきる！」と最後の追い上げで外来でも訴え。十勝勤医労の藤田書記長は、「これまで訴えきれなかった組合員に呼びかけて集める」と、300筆近くを道医労連に届けました。はがき署名も連日15枚前後が届きます。一言欄には「私の娘たちは看護師です。日勤なのにいつも帰宅は8時半ごろです。子供を育てながらの勤務は非常にきついと思います。もっとゆとりのある勤務体制にしてください」「他の人が寝ている時間に働くこと自体が、働く人の心身に負担になります。まして、生命に関わる仕事はより負担がかかります。労働条件の抜本的改善を願います」など多くの励ましのメッセージが寄せられています。道医労連のブログで全メッセージを紹介しているそうです。

ナースウェーブも後半になりました。22日行った神奈川ではあいにくの悪天候で宣伝行動は中止しましたが、100名が参加し、大成功でした。岩手県医労連の五十嵐副委員長も参加、震災報告と支援の訴えを行って頂きました。

国会提出に向け、全国が大奮闘中



本部に届いている署名の山の一部です



ナースウェーブで宣伝行動の福井の仲間（赤旗より）